

令和5年度 実践報告
～ふくし教育のきずな～



社会福祉法人 佐世保市社会福祉協議会

社協が行う 「ふくし教育」

佐世保市社会福祉協議会では、子どもたちが他者を理解し「共に生きる力」を育むふくし教育を推進しています。

学年や時間数など学校のニーズに合わせ、担当の先生と相談をしながらプランを作成し、福祉や当事者講師による講話、車椅子などの体験学習、地域の方との交流など学校・関係機関と連携しながら学習を行っています。

※社協が行う福祉教育だけではなく、独自でふくしに関する教育を行っている学校もあります。

実践例



先生

以前、福祉の体験学習を行ったことがあり、今度は地域と福祉の関わりについて学習を考えているので、協力をお願いしたいのですが…。

では、講師として地域で支え合いの活動をしている生活支援コーディネーターに実際の活動について話してもらうのはいかかでしょうか??



社協

学習内容：地域の歴史について学び、自分が住んでいる地域に愛着を持ち、そこに住む人々と共に生きるための「ふくし」について学習する。

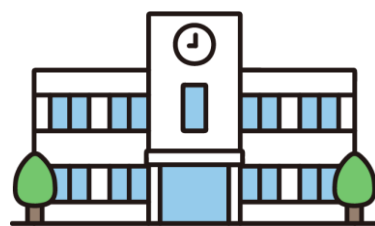


①講話(15分)
社協「ふくしについて」



地域をもっと好きになる

②講話(30分)
コミュニティセンター館長
「地域の歴史について」



休み時間



取り組みを知る

③講話(20分)
生活支援コーディネーター
「支え合い活動について」



できることを考える

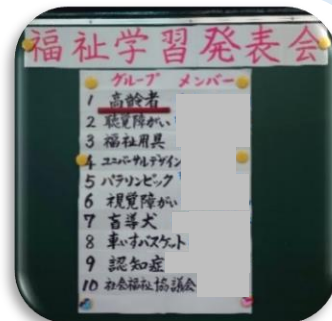
④グループワーク(15分)
「自分たちにできることは」



⑤ふりかえり・まとめ
(10分)

自分が住むまちの歴史を知り、さらに実際に地域で行われている福祉の活動について知ること、地域の一員として自分たちができることを考えるきっかけとなりました。

令和5年度 実績



令和5年度は市立小中学校27校
(小学校24校、中学校1校、義務教育学校2校)
と連携し、ふくし教育を実施しました。

協力講師

- ・佐世保市視覚障害者協会
- ・長崎県ろうあ協会
- ・佐世保WBC(車椅子バスケットボールクラブ)
- ・ユニバーサルライフ研究会
(バリアフリー・ユニバーサルデザイン)
- ・パソボラ・こころのかけはし
- ・市内福祉施設
- ・地域包括支援センター

講話テーマ

- ・「ふくし」ってなんだろう？
- ・障がいについて知ろう
- ・年をとってどういうこと？
- ・自分が住んでいる地域を知ろう

体験・交流

- ・車いす・車いすバスケット・手話
- ・高齢者疑似・アイマスク・ボッチャ
- ・まち探検・高齢者との交流



「ふくし教育」 実施後の変化

児童の感想

- ・ぼくは目や体が不自由な人もお年よりや赤ちゃんも男の人も女の人も、外国の人もだれもが幸せに暮らせる町づくりが大切なことがわかりました。
- ・学校から帰る時に白杖を持った人が前を歩いていらっしゃって、わたしはその時、何をすればいいかわからなくて、その人を無視してしまいました。でもアイマスク体験をしてわかったことがあるので、わたしはその人に会ったら、「手伝います」や「大丈夫ですか」と声をかけようと思います。
- ・「ふくし」について知ることができたので家族にも伝えようと思います。



先生の感想

- ・体験を活かし、街で困っているお年よりや障がい者を見かけた時にそういえば…と思い出してくれる、もっと言えばサッと動ける子どもたちに成長してくれればなと思っています。
- ・子どもたちは学習の中で「福祉」が高齢者や障がい者の方だけではなく、自分たちも含めた「みんなのため」にあるのだという意識が芽生えてきました。



ふくし教育の流れ

導入

学びの目的を明確化

体験・交流

外部講師による
講話や疑似体験

ふりかえり

「気づき」の共有

導入

- ・何のために学ぶのか、目的を明確にします。
- ・福祉に関する「言葉」や「出来事」など、身の周りの福祉からテーマを設定します。

体験・交流

- ・外部講師を招き、講話や体験を行い、学習を深めます。
- ・外部講師等との連携により充実した学習になります。
- ・講話や体験・交流により多くの「気づき」が生まれます。

ふりかえり

- ・体験・交流で得た「気づき」を共有します。
- ・これまでの学習をふりかえり、自分自身に置き換えて物事を考えます。

5つのサポート

①プログラムの企画・提案	学校・学年に応じたプログラムの企画と提案
②講師・協力団体への依頼・日程調整	ゲストティーチャーの調整(障がいのある方、福祉施設、民生委員、老人クラブなど)
③当日資料や福祉用具の準備	説明資料・ワークシートの準備や福祉用具の運搬
④講師謝金の支援(予算の範囲内)	講師謝金+交通費にかかる費用の補助
⑤当日授業の進行	“授業のねらい”から“まとめ”まで行います

佐世保市社会福祉協議会は先生の”思い“をかたちにするお手伝いをさせていただきます！

お気軽にお問い合わせください



社会福祉法人
佐世保市社会福祉協議会



〒857-0028 佐世保市八幡町6-1

【開所時間】8:30～17:15

(土・日・祝日・年末年始は休み)

☎0956-23-3174

ホームページアドレス

<http://www.sasebo-shakyo.or.jp>

